

石川工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	建築設備計画 I I													
科目基礎情報																			
科目番号	20536			科目区分	専門 / 必修														
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1														
開設学科	建築学科			対象学年	4														
開設期	前期			週時間数	2														
教科書/教材	「建築の設備」入門 空調・給排水衛生・防災・省エネルギー 新訂版 彰国社																		
担当教員	鈴木 啓泰																		
到達目標																			
1. 建築設備の役割を理解する。 2. 省エネルギーシステムの知識を習得する。 3. 空調設備システムを理解する。 4. 給排水設備システムを理解する。 5. 建築士試験などの建築環境部門の問題を理解する。																			
ループリック																			
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安													
到達目標項目1	建築設備の役割を理解できる。			基礎的な建築設備の役割を理解できる。		建築設備の役割を理解できない。													
到達目標項目2	省エネルギーシステムの知識を習得できる。			省エネルギーシステムの基礎知識を習得する。		省エネルギーシステムの知識を習得できない。													
到達目標項目3	空調設備システムを理解できる。			基本的な空調設備システムを理解できる。		空調設備システムを理解できない。													
到達目標項目4	給排水設備システムを理解できる。			基本的な給排水設備システムを理解できる。		給排水設備システムを理解できない。													
到達目標項目5	建築士試験などの建築環境部門の問題を解ける。			建築士試験などの建築環境部門の基礎問題を解ける。		建築士試験などの建築環境部門の問題を解けない。													
学科の到達目標項目との関係																			
本科学習目標 1 本科学習目標 2 本科学習目標 3 創造工学プログラム A1 創造工学プログラム B1専門(建築学)																			
教育方法等																			
概要	建築環境・設備と省エネルギー設備システムに関する基礎学力と課題の解決能力を養う。 空気調和・換気設備と給排水衛生設備の専門知識を習得する。 建築設備システムを学び、地球環境に配慮できる素養を身につける。 この科目は企業で設備会社を経営している講義担当者が、その経験を活かし、建築設備の役割、仕組み等について講義形式で授業を行うものである。																		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	環境・設備	消火設備について説明できる。	3			
				排煙設備について説明できる。	3			
				省エネルギー(コジェネレーション等を含む)について説明できる。	4			
				建築設備(配線・管、配線・管スペース、施工法など)を、設備(自然環境・電気・空調・給排水の分野)計画に適用できる。	4			
評価割合								
			試験	ポートフォリオ	合計			
総合評価割合			60	40	100			
基礎的能力			0	0	0			
専門的能力			60	40	100			
分野横断的能力			0	0	0			